

“キャリアアップ”と“つながる”ための情報です
 気になる学会・研究会、セミナーなどに出かけよう！

Information

参加者・演題募集中

在宅ケア

第26回日本介護福祉学会 大会

9月1～2日／大阪

参加者募集

日時：9月1日（土）～2日（日）
 会場：桃山学院大学（大阪府和泉市）

テーマ：介護福祉思想を改めて問う

大会長：川井太加子（桃山学院大学教授）

プログラム：大会長基調講演「今問われる介護福祉思想」川井太加子／シンポジウム「生活支援の思想——医療、看護、介護、社会福祉の視点から」川端徹（川端医院院長）、田中智代（阪南市民病院看護部長）、本名靖（東洋大学教授）、原田徹（社会福祉法人ライフサポート協会住吉総合福祉センター館長）、笠原幸子（四天王寺大学教授）／シンポジウム「今こそ考えよう、現場から介護福祉思想をどう育てていくのか」早坂聡久（東洋大学教授）、小池昭雅（群馬県介護福祉士会会長）、金山峰之（小規模多機能型居宅介護事業所ユアハウス弥生課長）、青柳雄大（聖隷福祉事業団法人本部人事企画部）、佐藤富士子（大妻女子大学教授）など

参加費（当日）：会員7000円、非会員8000円、学生3000円

申込方法：左記の大会ウェブサイトより

在宅看護

千葉看護学会 第24回学術集会

9月8日／千葉

参加者募集

日時：9月8日（土）

会場：千葉大学亥鼻キャンパス（千葉県千葉市）

テーマ：看護が挑むソーシャルイノベーション

会長：奥朋子（合同会社ウエルネスアトリウム／訪問看護ステーションフレンド）

プログラム：基調講演「コミュニケーションデザインと看護の可能性」三輪恭子（よどきり医療と介護のまちづくり株式会社）など

参加費（当日）：学会員6000円、非学会員7000円、学生1000円

第24回学術集件事務局（白井いづみ）

〒260-8672

千葉市中央区亥鼻1-8-1
 千葉大学大学院看護学研究科内

☎043-226-2614

✉cans24-jim@umin.ac.jp

http://www.cans-net.jp/society/24/

関 桃山学院大学社会学部梅谷研究室
 ☎0725-54-3131
 ✉jarcw2018@gmail.com
 http://jarcw.jp/

摂食嚥下リハ

第24回日本摂食嚥下リハビリテーション学会 学術大会

9月8～9日／宮城

参加者募集

日時：9月8日（土）～9日（日）

会場：仙台国際センター（宮城県仙台市）

テーマ：摂食嚥下の地域リハビリテーション 集い、語り、動く

大会長：出江紳一（東北大学大学院医工学研究科リハビリテーション医工学分野教授／東北大学大学院医学系研究科 肢体不自由学分野教授）

プログラム：会長指定講演「地域包括ケアシステムと摂食嚥下リハビリテーション」椿原彰夫（川崎医療福祉大学 学長）／教育講演「サルコペニアとそれによる嚥下障害について、評価と改善の方法」若林秀隆（横浜市立大学附属市民総合医療センターリハビリテーション科講師）／教育講演「基本から学ぶ摂食嚥下訓練：基礎的嚥下訓練・摂食訓練の選択と基本的手技」柴本勇聖（聖隷クリストファー大学リハビリテーション学部言語聴覚学科教授）／シンポジウム「地域連携と嚥下障害」金成建太郎（公益財団法人宮城厚生協会長町病院）、千木良尚志（千木良デンタルクリニック院長）、豊田実和（リハビリ訪問看護ステーションハビネスケア）、塩野崎淳子（むらた日帰外科・WOCクリニック内訪

問 栄養サポートセンター（仙台）、渡邊理沙（東北大学大学院歯学研究科口腔システム補綴学分野／愛知歯科衛生士会）など

関 運営事務局（株式会社コンベンションリンクエージェンシー）
 〒980-6020
 仙台市青葉区中央4-6-1
 SS30ビル20階
 ☎022-722-1657
 ☎022-722-1658
 ✉jsdr2018@c-linkage.co.jp
 http://www.c-linkage.co.jp/jsdr2018/index.html

エンド・オブ・ライフケア

日本エンドオブライフケア学会 第2回学術集会

9月15～16日／東京

参加者募集

日時：9月15日（土）～16日（日）

会場：一橋大学一ツ橋講堂（東京都千代田区）

テーマ：エンドオブライフケアにむけてすべての人の意見表明を支え合うケア

学術集会長：長弘弘子（東京女子医科大学看護学部教授）

プログラム：シンポジウム「生活の場から発信するACP——エンドオブライフにむけた意思表明支援」／元気なときからかわる多様な場でのACP実践／特別講演「意思決定支援におけるナラティブアプローチ」／教育講演「心

不全における意思表明支援
患者のニーズに沿ったACP」な
ど

問 日本エンドオブライフケア学
会学術集会ヘルプデスク
〒162-0801

東京都新宿区山吹町358-5
アカデミーセンター

TEL 03-33368-2827

✉ iseolc-desk@bunken.co.jp
http://endoflifecare.jp/

在宅ケア

第25回日本ホスピス・在宅ケア研究会全国大会 in とち

9月15・16日／北海道

参加者募集

日時：9月15日(土)・16日(日)

会場：帯広市民文化ホール・とち
ちプラザ(北海道帯広市)

テーマ：思いをつなげる まちづ
くり——とどけます この十勝
から

大会長：蘆野吉和(社会医療法人
北斗地域包括ケア推進センター
長)

プログラム：大会長講演「地域で
看取るまちづくり」蘆野吉和／特
別講演「いのちに寄り添う・いの
ちを看取る」石垣靖子氏(北海道
医療大学名誉教授)／シンポジウ
ム「ちやまぜの中にまざる」

地域で活動する訪問看護師が期待
される役割とは」山田康介(更別
村国民健康保険診療所所長、秋
山正子(株式会社ケアーズ・白十

字訪問看護ステーション代表)、

川口篤也氏(函館陵北病院総合診
療科)、西上ありさ(studi
o-ll)、高橋都子(訪問看護ス
テーションアシスト)など

問 運営事務局(株式会社シーエー
ブイイベント映像事業部内)

〒003-0004
札幌市白石区東札幌4条1丁目
2-20 安全ビル5階

TEL 011-837-2155
FAX 011-837-2212

✉ cv@kcaiv.co.jp

http://k-cav.com/jsh25-
tokachi/

在宅ケア

在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク 第24回全国集い in Osaka 2018

9月23・24日／大阪

参加者募集

日時：9月23日(日)・24日(月、祝)

会場：大阪国際交流センター(大
阪府大阪市)

テーマ：挑戦 やるき ほんき
げんき OSAKA——ともに
生きるとともに暮らす めっちゃ
ええ明日

大会長：岡崎和佳子(有限会社菜
の花代表取締役)

プログラム：シンポジウム「地域
共生ケア」白澤政和(桜美林大学
教授)、岡崎和佳子、苛原実(N
PO法人在宅ケアを支える診療

所・市民全国ネットワーク会長)

／実践交流会「在宅生活の継続」
小倉和也(はちのへファミリーク
リニック)、山寺慎一(医療法人
菜の花会菜の花診療所)／実践交
流会「緩和ケアと看取り」三嶋泰
之(さくら風の村訪問看護ステ
ーション)／対談「これから地域
医療・在宅医療はどうあるべきか」

黒岩卓夫(医療法人社団萌気会理
事長)、鎌田實(諏訪中央病院名
誉院長)／シンポジウム「医介連
携を目指して——在宅医療・介護
連携相談窓口の開設と多職種・ICT
活用について」中尾正俊(大阪
府医師会副会長)、原聡、原ク
リニック、山口恵子(河内医師
会訪問看護ステーション管理者・
医療コーディネーター)、山田美代
子(地域包括支援センター向日葵
センター長)

問 第24回全国集い
in Osaka 2018事務局
〒530-0003
大阪府大阪市北区堂島2-3-2
堂北ビル303

TEL 06-6136-7391
✉ info@tsudoj-2018-osaka.
com
http://tsudoj-2018-osaka.
com/

褥瘡ケア

第20回日本褥瘡学会 学術集会

9月28・29日／神奈川県

参加者募集

日時：9月28日(金)・29日(土)

会場：パシフィコ横浜(神奈川県
横浜市)

テーマ：褥瘡ケアの温故知新
会長：市岡滋(埼玉医科大学形成
外科教授)

プログラム：教育講演「在宅での
褥瘡ケアのコツ」塚田邦夫(高岡
駅南クリニック)／シンポジウム
「褥瘡治療におけるビフォー・アフ
ターの栄養管理」飯坂真司(淑
徳大学看護栄養学部栄養学科)、
岡田克之(桐生厚生総合病院皮膚
科)、高崎美幸(鶴巻温泉病院栄
養サポート室)、小黒佳代子(株
式会社ファーマ・プラスプラス薬
局高崎吉井店)、熊谷英子(むら
た日帰り外科手術・WOCクリ
ニック)／シンポジウム「エンド・
オブ・ライフ(終末期)における
褥瘡医療」祖父江正代(JA愛知
厚生連江南厚生病院)、柏谷優子
(辻仲病院柏の葉)、鈴木央(鈴木
内科医院)、瀧井望(あすか山訪
問看護ステーション)、原田寿株
式会社フロンティアファーマ
シー)／ワークショップ「在宅に
おける褥瘡・創傷・スキントラプ
ルの問題解決」水原章浩(医療
法人三和会東鷲宮病院 褥瘡・創
傷ケアセンター)、鈴木央(鈴木
内科医院)、山田伸子(株式会社

エルハート訪問看護ステーション
エルハートナースケア)、岡部勝
行(おかべ形成・整形外科クリニッ
ク)、今井和美(岐阜県立下呂温
泉病院)など

参加費(当日)：会員10000円、
非会員12000円

問 運営事務局(株式会社春恒社学
術企画部)
〒169-0072
東京都新宿区大久保2-4-12
新宿ラムダックスビル

TEL 03-3204-0401
FAX 03-5291-2176
✉ jsu20@c.shunkosha.com
http://jsu20.jp/index.html

全国訪問看護事業協会

研修

8～11月/東京

参加者募集

■入院前から始まる退院支援研修会——医療機関と地域をつなぐ

日時：8月31日(金)～9月1日(土)

会場：C・Vー日本橋会議室(東京都中央区)

対象：訪問看護に従事する看護師等、病院・施設の職員など

定員：150人程度

プログラム：①一日目「退院支援とは——ケアマネジメントと退院支援院内チームと地域連携システムづくり・退院支援看護士の役割と機能」篠田道子(日本福祉大学社会福祉学部社会福祉学科教授)、「退院支援が求められる背景——政策の動向・在宅医療・訪問看護の概要と活用方法」山田雅子(聖路加国際大学教授)、「訪問看護と退院支援」服部絵美(白十字訪問看護ステーション管理者)

②二日目「在宅・病院ともに取り組む在宅療養支援——地域包括ケア時代に求められる継続看護」宇都宮宏子(在宅ケア移行支援研究所宇都宮宏子オフィス)／グループワーク「自施設の在宅療養移行支援・在宅療養支援——現状と目指す姿を共有しよう」など

参加費：会員1万5000円、会員以外3万円

■訪問看護管理者養成研修会——体系的に学ぶ管理者の役割

日時：①期：9月13日(木)～15日(土)、②期：10月11日(木)～13日(土)、③期：11月15日(木)～17日(土)

会場：中央法規ビル会議室(東京都千代田区)

対象：訪問看護ステーションでの管理者経験2年以上の者、当協会主催「訪問看護新任管理者研修会」を修了した管理者で経験1年以上の者(いずれも全日程参加できること)

定員：40人程度

プログラム：①期 訪問看護を取り巻く制度と政策、管理者の制度的な位置づけと役割・機能グループワーク——課題の整理・分析、看護管理に必要な知識体系、看護管理者の役割と活動、リーダーシップ論、経営状態の把握・評価(経営に関する基本的技術、経理・財務の実際(経営に関する基本的技術)、看護師の特定行為研修の概要について)／②期 サービスの品質管理、マーケティング初級編・ストラテジー初級編、経営マネジメントリスキマネジメント、看護管理に必要な知識体系、看護管理者の役割と活動、退院支援・退院調整、効率的運営のためのマネジメントシステム(③期)管理者の意思決定・マネジメントスキルのケースメソッド、人材の確保、労務管理の基礎知識、他職種から学ぶ人材管理職場環境づくり

とモチベーション管理、人材の育成

講師：厚生労働省担当官(予定)／齋藤訓子(日本看護協会副会長)／新津ふみ子(ケア・コーディネーション研究所)／山田雅子／勝原裕美子(オフィスKATSUHA)

RA／藤井賢一郎(上智大学)／深澤優子(ORC ZENITHヘルスケアマネジメント研究所)／高村浩(高村浩弁護士事務所)／宮本祥代(石心会在宅事業部)／石原ゆきえ(昭和大学江東豊洲病院)／浦山絵理(ひとり工房essuco)など

参加費：会員1万5000円、非会員23万円

【以下、共通】

申込方法：左記ウェブサイトより

①全国訪問看護事業協会事務局

②03-33351-8988

③03-33351-5938

http://www.zenhokan.or.jp/

訪問看護

日本訪問看護財団

研修

8～9月/全国

参加者募集

■精神障がい者の在宅看護セミナー(3日間研修)

※精神科訪問看護基本療養費の届出要件を満たす研修

日時：8月31日(金)～9月2日(日)

会場：松山市男女共同参画推進センター・コムス、愛媛県医師会館4

F(愛媛県松山市) 対象：保健師、看護師、准看護師 作業療法士

ねらい：地域で暮らす精神障がい者と信頼関係を築き、医療の継続支援や病状悪化の早期対応などを

含め、精神科訪問看護の知識・技術を習得する

内容：精神保健福祉の現状と動向／精神科訪問看護の動向と報酬・制度活用／精神障がい者を介護する家族支援について／精神障がい者及び家族を地域で支えるための社会資源と制度の活用／精神疾患と治療について／精神科訪問看護の基礎／日常生活の援助／精神障がい者及び介護者家族への医療継続支援について／精神障がい者及び介護者家族への対人関係の援助／精神科訪問看護の実際

講師：柿澤満絵(厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部精神・障害保健課地域行政支援専門)／萱間真美(聖路加国際大学大学院精神看護学教授)／谷向知(愛媛大学大学院医学系研究科地域健康システム看護学講座老年精神地域包括ケア学教授)／林紀江(訪問看護ステーションみさわ所長)／鈴木孝典(高知県立大学社会福祉学部准教授)／富川順子(大阪府立大学大学院看護学研究科准教授、精神看護専門看護師)／佐藤美穂子(財団常務理事)

受講料：会員2万円、非会員4万円

※3日間全講義受講者には修了証

を発行

■集中セミナー

日時：11月10日(土)

会場：ベルサール新宿グランド(東京都新宿区) ①ホール、②コン

ファレンスセンター

プログラム：①～③同時開催。い

づれか一つを選択

①「在宅療養支援のための臨床推論(認定看護師のフォローアップセミナー)」

※認定資格更新セミナー

ねらい：在宅療養者のアセスメントに臨床推論を用いて、状態悪化防止、異常の早期発見等につなげるための知識を学ぶ

内容：在宅療養者に起こりやすい症状と臨床推論／事例をもとにした臨床推論の実際

講師：徳田安春(群星沖縄臨床研修センター長、総合診療医)／島田珠美(川崎大師訪問看護ステーション統括所長、診療看護師)

対象：認定看護師(全21分野)および訪問看護に従事する看護職員など

②非がん療養者のエンドオブライフケア

ねらい：非がん療養者のエンドオブライフケアの特徴を理解する／エンドオブライフケアにおける倫理的問題について理解し、看護倫理に基づくケアの実践について学ぶ

内容：非がん療養者のエンドオブライフケア総論／非がん疾患の予後予測と意思決定支援／コミュニ

ケースと意思決定における看護師の役割

講師：平原佐斗司（東京ふれあい医療生活協同組合オレンジほっとクリニック院長）／千葉恵子（亀田総合病院緩和ケア専従、緩和ケア認定看護師）

対象：訪問看護に従事する看護職員など

③看護職起業家交流セミナー

ねらい：平成30年度報酬改定後の訪問看護ステーション経営の展開・安定経営を目指すための方策を学ぶ

内容：訪問看護関連の最新情報／小規模・大規模訪問看護ステーションの経営戦略／意見交換

講師：交渉中

対象：訪問看護ステーションの経営関係者・訪問看護ステーションの起業をめざす人など

受講料：会員6000円、非会員1万円

■訪問看護サミット2018

日時：11月11日（日）

会場：ベルサール新宿グランドホール（東京都新宿区）

プログラム：特別講演「日々の看護実践から、新たな絆づくり」秋山正子（白十字訪問看護ステーション）／特別講演「世界のプライマリケアと日本の訪問看護」喜多悦子（笹川記念保健協力財団会長）／シンポジウム「ともに支えあう地域づくりへのチャレンジ」榎原千秋（NPO法人いのちにやさしいまちづくりばねっと理

事長）、西村幸（NG本訪問看護財団在宅ケアセンターひなたぼっこ松山相談支援センター管理者）、

藤野泰平（株式会社デザインケア代表取締役）など

定員：700人

参加費：5000円

【以下、共通】

申込：8月1日（水）10時開始

申込方法：左記ウェブサイト申込フォームより

※インターネット環境のない人のみFAX可。研修担当に電話すること

■訪問看護財団研修担当

☎03-5778-7005

✉info-kensyu@jvnt.or.jp

http://www.jvnt.or.jp/kyouiku/kensyu.html